

令和4年度 農業やる気発掘夜間ゼミ オンライン ～受講生からの質問と回答～

【開催】第8回 畜産の農業経営

NO	質 問	回 答
1	<p>・養蜂に関心があります。養蜂について情報提供頂きたいです。</p> <p>・養蜂、食用昆虫（具体的には、コオロギ類を想定ヨーロッパイエコオロギなど）について、もし必要な法規、条例などが、もしありましたら知りたいです。</p>	<p>・養蜂に関する技術的なこと、法律的なことは、一般社団法人日本養蜂協会のホームページに分かりやすく解説されておりますので、以下の URL を参照してください。</p> <p>(一社) 日本養蜂協会 https://www.beekeeping.or.jp/beekeeping</p> <p><技術> https://www.beekeeping.or.jp/technology</p> <p><法律> https://www.beekeeping.or.jp/beekeeping/institution</p> <p>岐阜県の養蜂関係の書類は以下の URL を参照してください。 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/2924.html</p> <p>なお、農林水産省のホームページに『趣味でミツバチを飼育する方々へ』と題したリーフレットがあります。生業として、養蜂を営むことを考えている方も同様なことに注意していただきたいので、以下の URL をご一読ください。 https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/sonota/attach/pdf/bee-9.pdf</p> <p>・食用昆虫については、近年では、SDGs（持続可能な開発目標）の観点から関心が高まっておりますが、日本国内ではまだ法整備等も進んでいない分野です。</p> <p>現在、農林水産省では『昆虫ビジネス研究開発ワーキングチーム』が組織されており、2021年10月19日に以下のような活動報告がされております。 https://www.maff.go.jp/j/shokusan/sosyutu/attach/pdf/foodtech-12.pdf</p> <p>その中の活動目標となっているガイドラインが2022年7月22日、「コオロギ生産ガイドライン」として公表されているので、参考までに URL を記載しておきます。 http://www.kannousuiken-osaka.or.jp/ibpf/guideline/cricket_guideline.html</p>

<p>2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・堆肥の有効利用は、持続的な野菜、穀物の土づくり、土壌改良などにも大変重要なことだとおもっていますが、「排泄物の適正管理」の面から、また、地域の住民の面からも、安易に実施しにくいのでしょうか？ ・化学肥料が高騰する中、国内産の堆肥、特殊肥料の需要、価格などは、どのように変化しているのでしょうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームセンター等で販売されているような袋詰めの堆肥であれば、利用に関して特段問題はないと思います。ただ、作物生産で畜産農家の堆肥を利用される場合、なかには十分に熟していない堆肥であることがあります。未熟なものは、不快な臭気を発生させたり、畜糞に含まれる外来雑草の種子が発芽し、作物の生育阻害をすることなどがあつたりするので注意が必要です。 <p style="margin-left: 2em;">良質な堆肥を散布時の風向き等にも注意しながら散布するのであれば、有効利用には問題がないと考えられます。</p> ・国内産の堆肥の価格については、統計データ等はありませんが、聞き取りでは今のところ大きな変化はないようです。但し、今後、化学肥料の高騰だけでなく、国がみどり戦略を打ち出していることから、特に良質な堆肥は需要が集中する可能性があり、価格が変わることは考えられます。
<p>3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・子牛の販売価格が最近低くなっているという報道を見たのですが、岐阜県でも低くなっているのでしょうか？ ・県内でも物価などの影響で畜産の経営が難しくなっているのでしょうか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県の子牛価格も低下はしていますが、全国平均と比較すると低下具合は低いようです。 ・飼料高騰を受け、どの畜種も経営が厳しくなっています。特に酪農については、規模拡大がつづいていたことや新型コロナの影響で学校給食等が休止になるなど、生乳の需給が緩和していること、良質な粗飼料の価格が高騰し続けていることなどから、経営開始以来、初めて廃業を考えたとの声が多数聞かれている状況です。